

工事される方へのお願い

- このリモコンを正しく安全にお取り付けいただくために、設置工事説明書（本書）をよくお読みになって、指定された工事を行ってください。
- 条件を外れた設置が原因で生じた故障および損傷は、保証期間内でも有料となります。
- リモコンケーブルを機器本体に接続する方法は、機器本体（給湯器）の設置工事説明書をご覧ください。

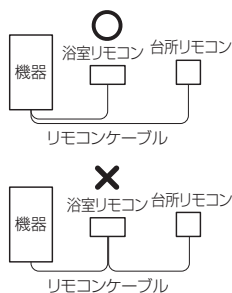
注意

- 適用器種以外には使用しないでください。また改造などはいしないでください。
- 浴室内や屋外には取り付けしないでください。
- リモコンは段差のない壁に取り付けてください。以上を守らない場合、リモコンが破損したり、機器が作動しないことがあります。

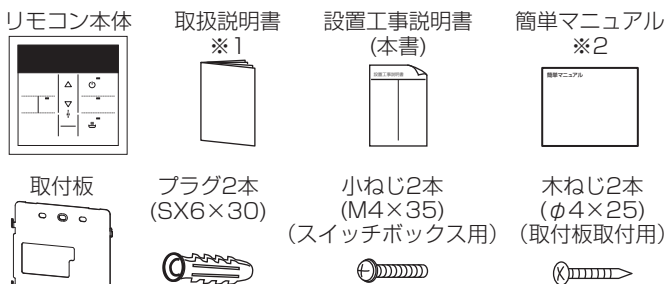
お願い

- 壁に貫通穴をあけるときは、壁内にある柱・鉄筋などの位置を確認して取り付け位置を決めてください。
- リモコンケーブルは、2芯のケーブル線で別売部品の専用リモコンケーブルを使用してください。やむを得ず、市販の電線を使用する場合は、断面積が0.5mm²以上の電線を使用してください。
- リモコンケーブルの長さが20m以内になるように配線工事を行ってください。
- リモコンケーブルは、途中で中継してリモコンからリモコンへ配線しないでください。
- ボイスリモコン（MC-150V・MC-250V・MC-250VZ）のリモコン本体およびリモコンケーブルの配線は、強電流線（電流値の多いAC100V電線およびAC200V電線）や電化製品（電子レンジ・エアコン・蛍光灯およびモーターを使用している製品など）から1m以上離して取り付けてください。離さないと、スピーカーから雑音が出ることがあります。
- リモコン取り付け後、リモコン表示部に保護シートがある場合は、はがして使用してください。
- 工事が終わりましたら、試運転を必ず行い、機器が正常に運転することを確認し、取扱説明書に従ってお客様に使用方法を説明してください。

接続概略図



1 付属部品の確認



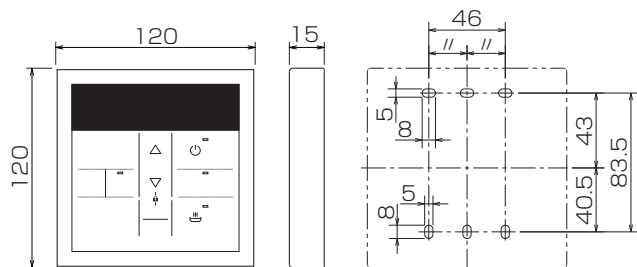
※1：MC-150・MC-150V・ZC-250のみ付属されています。
※2：MC-150Vのみ付属されています。



30352120001

① 30-35212

2 外形寸法図



※図はMC-250Vを示します。〈取付板取付用寸法図〉 単位:mm

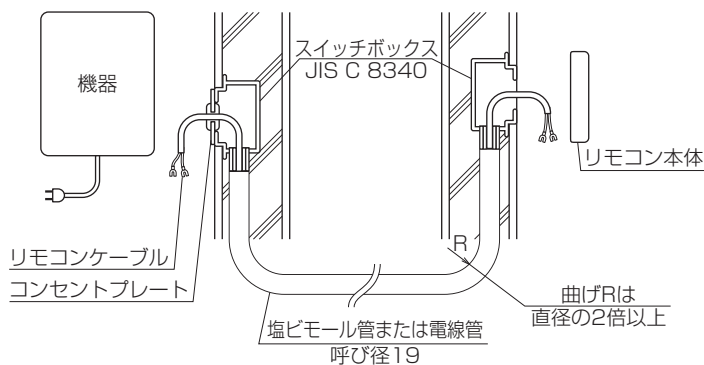
3 取り付け場所のご注意

注意

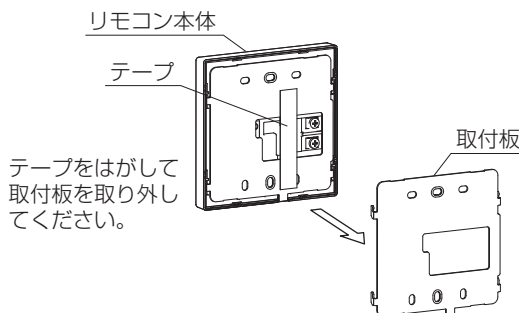
- 特殊薬品を使用する場所は避けてください。美容院・クリーニング店・工場などで使用される業務用薬品（アンモニア・硫黄・塩素・エチレン化合物・酸類など）のある部屋および付近で使用されますと、電気部品を急速に腐食させます。
- ガスレンジ・こんろなどの燃焼機器の上には取り付けしないでください。異常に過熱したり、油煙が内部に入ったりすると、故障の原因となります。
- 直射日光の当たる場所への設置は避けてください。
- 水しぶきや水滴がかかる場所は避けてください。以上を守らない場合、リモコンが破損したり、機器が作動しないことがあります。

4 取り付け準備工事

- リモコンケーブルは、下図のように取り付けてください。



- リモコン本体裏面に貼り付けてあるテープをはがして、取付板をリモコンから取り外してください。



—裏面に続きます—

5 リモコンの取り付け

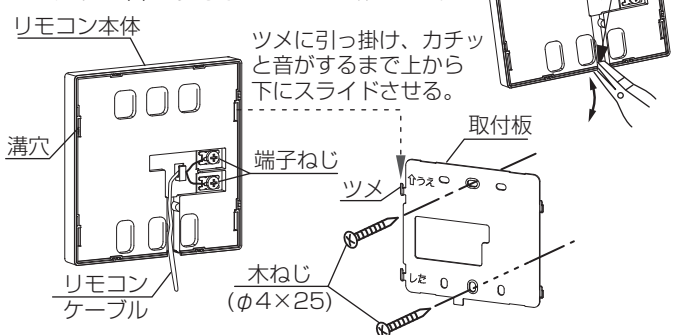
⚠ 注意

取付板や端子台のねじ止めにインパクトドライバーは使用しないでください。手締めで行うか、トルク規制のできる電動ドライバーを用いて0.49N・m(5kgf・cm)以下のトルクで締め付けてください。

(A) 露出配線の場合

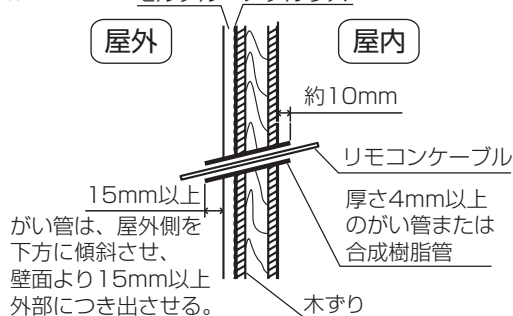
- ①付属の取付板のツメを上向き（下図参照）にして付属の木ねじφ4×25（2本）で壁に強固に取り付けてください。
※壁がコンクリートなどの場合は、プラグ用穴（φ6、深さ25mm以上）を2か所あけ、プラグを入れてから付属の木ねじで取り付けてください。
- ②リモコン本体の裏面下部のノック穴を、下図のようにラジオペンチなどで折り、取り除いてください。
- ③リモコンケーブルをリモコン本体の裏面に下図のように通し、端子ねじ（2か所）でねじ止めしてください。
- ④取付板のツメ（4か所）にリモコン本体裏面の溝穴を合わせてはめ込み、リモコン本体を取り付けてください。

※カチッと音がするまではめてください。



⚠ 注意

●メタルラス張り壁面を貫通して施設する場合は、下図のようにしてください。モルタル メタルラス



●リモコンケーブルは、塩ビモール管または電線管で保護してください。

<リモコンの梱包ダンボールの内フラップをリモコン線落下防止の留め具として使用することができます。>

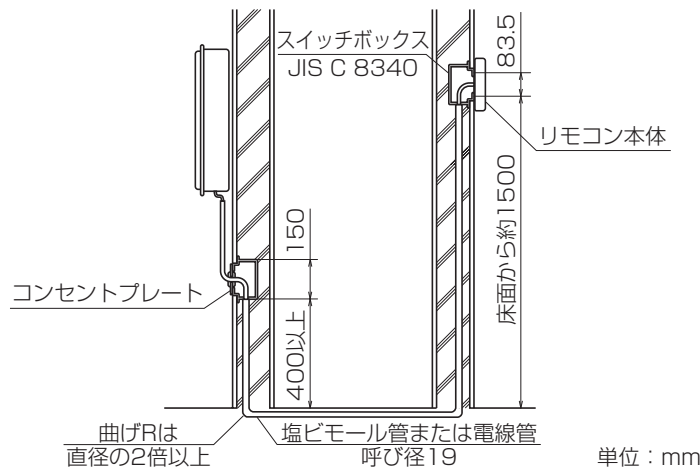
- ①ダンボールの内フラップをミシン目に沿って切り取ります。
 - ②切り取った内フラップにある切り込みに2芯ケーブルの被膜をはがした箇所を挟み込みます。
- ※被膜をはがした箇所が短い場合は1つの切り込みに2本挟み込んでください。

【補足】

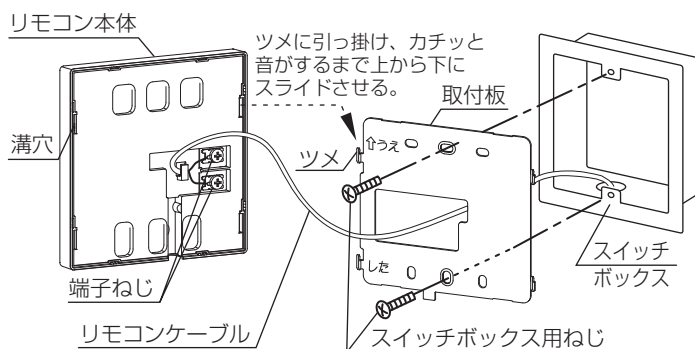
切り取った内フラップは取付板の穴を通せるので、取り付けたままリモコンの取り換えが可能です。

(B) 壁内配線の場合

- 1個用スイッチボックスを使用します。
- ①1個用スイッチボックスを下図のように縦に取り付けてください。（2個用スイッチボックスへの取り付けもできます。）



- ②付属の取付板のツメを上向き（下図参照）にしてスイッチボックスにねじ止めしてください。
 - ③リモコンケーブルをリモコン本体の裏面に下図のように通し、端子ねじ（2か所）でねじ止めしてください。
 - ④取付板のツメ（4か所）にリモコン本体裏面の溝穴を合わせてはめ込み、リモコン本体を取り付けてください。
- ※カチッと音がするまではめてください。



6 リモコンの組み合わせ

⚠ 注意

- 下記以外の組み合わせで設置しないでください。
- 増設リモコンは1台まで設置可能です。（MC-250またはMC-250VまたはMC-250VZ設置時のみ）
- 増設リモコンにボイス機能はありません。

浴室リモコン	台所リモコン	増設リモコン
FC-150	MC-150	—
FC-150V	MC-150V	—
FC-250	MC-250	MC-127・ZC-250
FC-250V	MC-250V	MC-127・ZC-250
FC-250VZ	MC-250VZ	ZC-250

7 試運転

機器本体（給湯器）の設置工事説明書の内容に基づき試運転を行ってください。なお、異常のある時やおわかりにならない時は、お買い上げの販売店かパロマにご連絡ください。電話番号は、機器本体（給湯器）の取扱説明書に記載してあります。